



2013-2014 年度
国際ロータリーのテーマ

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

12月

2013-2014 Rotary International District 2760

ガバナーメッセージ…①／ガバナー公式訪問…②／豊橋ゴールデンロータリークラブ 25 周年…⑤
「瀬戸北 RC 創立 35 周年記念式典」報告…⑥／WFF 報告…⑥／東北被災地視察…⑩
名古屋アイリスロータリークラブ チャーターナイト報告…⑪／文庫通信…⑫
ロータリーのブランド強化への行動…⑬／よもやま話…⑭／編集室だより…⑮／会員数及び出席報告…⑯

ガバナーメッセージ

家族月間

ガバナー 田中 正規

ポールハリスがロータリーを作ったのは「ただ寂しかったから」と言われています。それは当時のシカゴの商業道徳、倫理観も無い混沌とした社会だけでなく、ポールハリスの生い立ちも影響しています。父親の雑貨屋の倒産で家族は四散しました。一人彼は祖父母に養育され、一時家族と一緒に住めるようになってからは再び破産し、両親は遂電しました。6人の兄弟のうち2人が早死にし、一人が戦死しています。祖母の愛情と躰がポールハリスに強い影響を与えました。もう一人彼に影響を与えたのは伯母の夫であります。熱心に面倒を見る人で、他人に対する思いやりと献身が人生を明るく美しくすることを植えつけました。良い人にめぐり合うことと、苦勞することで、人間は成長します。

人間は一人では生きていけません。まず家族があります。2011-12年度カルヤン・パネルジー RI 会長は「家族は生活の始まる場所、一日が始まる場所、そして私たちロータリーの奉仕活動を始めなければならない場所です。なぜならば、地域社会を、そしてロータリーを形成している単位は、家族であって、個人ではないからです。」と言われました。12月はロータリアンが家族とともに活動することを奨励する月間であります。

10月末日、東日本大震災プロジェクト委員会（鈴木元弘委員長以下4名）と地区幹事と私で、中部空港から仙台に飛びました。仙台に到着し、第2520地区の同期のガバナーの所属する仙台西 RC の例会に出席した後、石川委員が震災直後から今も続けているうどんの炊き出しをするため、女川町の現場に行き、視察と応援（卵とじうどんを作って提供）をしてきました。町長を始め、現地の方に感謝されていて、心のふれ愛を感じました。三陸の海岸はまだ廃墟でありました。まだ復興には5年以上掛かると町長から聞かされましたが、町の方々の連帯感と、落ち着きに大きな家族を見た気がしました。仙台に戻り一泊しましたが、仙台は被災地の閑散さに比べ予想以上に活況が感じられ、格差がますます広がっているようです。



ポール・ハリスと妻ジーン
1935年4月

開催日 2013年10月9日(水) **報告者** 瀬戸RC会長 加藤 唐三郎
参加クラブ 瀬戸RC(ホスト)・尾張旭RC・瀬戸北RC・愛知長久手RC **幹事** 加藤 恵子

田中正規ガバナー、榊原勝俊地区幹事をお迎えし、グレイセルにおいて、尾張旭RC・瀬戸北RC・愛知長久手RC・瀬戸RCの4RC合同ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。例会前の会長幹事懇談会では、30分と短い時間ではありましたが、



各クラブ会長幹事の自己紹介・現況報告等を行ない、田中ガバナーよりユーモアも交えての解かりやすいアドバイスを戴き、和やかで内容の濃い懇談会を持つ事が出来ました。

例会では、瀬戸北RCへ米山奨学会からの感謝状の贈呈式。7月末瀬戸RC提唱の東尾張分区で初めてのRC C認証伝達式で瀬戸へ来られた折のエピソード等を交えながらのお話。RI会長ロン・D・バートン氏の情報、「RI戦略計画」はクラブのサポートと強化、人道的奉仕の重点化と増加、公共イメージと認知度の向上が重要なポイントで、より充実したプロジェクトを作れば支援の拡大、公共イメージの向上になりクラブの強化に繋がる。11月2日、3日、4日にRC主催にて、ポリオ撲滅に向けて名古屋・久屋大通公園にて開催される「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」への活動参加のお願い等意義ある卓話を拝聴しました。私達も「磨いて輝こう」のガバナー方針の下、会員の意識向上、クラブのパワーアップ、会員増強に努めたいと思います。遠方よりの来訪にお礼を申し上げ、ご報告とさせていただきます。

開催日 2013年10月11日(金) **報告者** 一宮北RC会長 森 通保
参加クラブ 一宮北RC(ホスト)・一宮中央RC

さる10月11日 一宮中央ロータリークラブと私ども一宮北ロータリークラブの合同例会を開き、田中ガバナーと地区幹事榊原勝俊様に公式訪問をして頂きました。



一宮中央ロータリークラブの皆様には例会日を変更して頂きましたことに深く感謝申し上げます。

ガバナーの卓話が例会の主プログラムとなったわけですが、その中で田中ガバナーは1月に出席されたサンディエゴでの協議会で討議された内容を精密に報告され、同時に当地区の各クラブの活動を厚く支援する決意を述べられました。

ガバナーの実直且つ真面目なお人柄に感じ入る30分はあっという間に過ぎてしまい、また何時かどこかでゆっくりお話を聴かせて頂きたいと、これは私の宿題としてここに留めて居るところです。

ガバナーと榊原地区幹事様には西尾からJRで1時間近くかけて多くの資料を携えて一宮にお運び頂きましたことも重ねて御礼申し上げます。ありがとうございました。

開催日 2013年10月15日(火) **報告者** 高浜RC会長 名倉 隆司

参加クラブ 高浜RC (ホスト)・碧南RC

田中ガバナー、榊原地区幹事をお迎えして、碧南RCと高浜RCとの合同ガバナー公式訪問を高浜RCのホストにて開催いたしました。



例会に先立ち会長幹事懇談会が開催され、碧南RC、高浜RCの年度方針と現状報告をしまして、田中ガバナーよりご指導とアドバイスをいただきました。

同じ西三河地区のガバナーとして地元の話もされて、終始和やかな雰囲気での懇談会でした。例会ではロータリーの歴史をわかりやすく説明いただき、あらためてロータリーについて勉強させていただきました。

懇談会、例会を通して学んだこと、感じたことは

- ・どのように会員増強を進めることができるか
- ・その為に、何故会員を増やさなくてはならないか
- ・その為に、どのような人に入会頂くべきか

以上を学び、感じ、今後の活動に活かし、本年度のガバナー方針である「磨いて 輝こう」を基に進めていきたいと思っております。

開催日 2013年10月17日(木) **報告者** 岡崎東RC幹事 畔柳 秀幸

参加クラブ 岡崎東RC (ホスト)・岡崎RC

10月17日、田中正規ガバナーと榊原勝俊地区幹事をお迎えして、岡崎ロータリークラブと岡崎東ロータリークラブの合同例会が開催されました。



例会前の会長幹事懇談会では、ガバナーから今年度の2760地区の重点活動

項目と地区改革の問題点など色々とお話を頂き、各クラブからは、年度方針・年度計画について報告をさせていただきました。

例会では、今年度のRI会長ロンD. バートン氏の紹介とテーマ「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」。田中ガバナーからは「磨いて 輝こう」つまり、「ロータリーに積極的に参加し、自分と周りを磨き上げ、輝かしい人生に変えてゆこう」とのお話が有りました。

また、2月に米国サンディエゴの国際協議会ガバナーエレクトとして参加され、ロータリークラブが、その地区のみならず世界の発展に寄与している強い思いを持たれたこと。最後に地区の重点活動項目として、「会員意識の向上」「クラブのパワーアップ」「地区の改革」「会員増強」についてもお考えをお話しされました。大変充実した例会と成りました。有り難うございました。



ガバナー公式訪問 ③

開催日 2013年10月23日(水) **報告者** 知立RC幹事 隅田 正之

参加クラブ 知立RC (ホスト)・刈谷RC

10月23日当日は台風の接近で天候が心配されましたが、無事、田中ガバナー並びに榊原地区幹事をお迎えし、刈谷RC、知立RCの2RC合同例会にてガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先だつての会長・幹事懇談会では、今年度のRI重点項目並びに地区方針の説明、ご指導を賜り、その後は各クラブより本年度の重点事業、会員増強、財団事業等の多岐にわたる意見交換を行い、和気藹々の中にも有意義な懇談会となりました。

例会の田中ガバナーの卓話では、画像資料を交えたロータリーの歴史から今年度RIの重点項目、地区方針、世界大会のご紹介を頂きました。両クラブともにロータリー歴の浅い会員も多く、画像を通してのロータリーの歴史は分かり易く、よい機会となりました。田中ガバナーの温かなお人柄に加えて同じ西三河分区ご出身ということもあり、親しみを感じながらも、その真摯なお考えに触れることも出来た大変充実した例会でありました。ありがとうございました。



開催日 2013年10月24日(木) **報告者** 田原RC幹事 鈴木 雅

参加クラブ 田原RC (ホスト)・渥美RC・田原パシフィックRC

去る10月24日、田中正規ガバナーと榊原勝俊地区幹事のお二人に来訪頂き田原RC、渥美RC、田原PRCとの3クラブ合同例会において、ガバナー公式訪問が実施されました。本日は敬意を表するため早く会場に来られ、事務局員さんが吃驚していました。そのおりに田原市を見学され、田原市博物館では渥美古窯の国宝を拝見し、渡辺華山を細かくしっかりと勉強されたそうです。伊良湖岬、イチゴ園をドライブで回り、華山神社の参拝を終え会場に来られました。最後の公式訪問とあって安堵感がうかがえました。

例会前に開催された会長幹事懇談会では、各クラブの現状と本年度方針について各会長より報告が行われ、田中ガバナーより適切なアドバイスや温かいお言葉を頂き1時間半にわたり行われました。

例会では、「田原市は渥美RC、田原PRC、田原RCをあわせて130名ほどの会員がおり、少なくなってきた会員といわれましても500人に1人の全国でも有数な会員密集地です」とホストクラブの河合会長からの挨拶に始まり、例会卓話ではロータリーの歴史から地区方針まで多岐に渡るスピーチで、ロータリーへの情熱を熱く語って頂きました。

懇親会では、お酒も出て終始なごやかな会となりました。ガバナー公式訪問が終わり幹事としてやれやれと思いつつ、改めて今年度のロータリー活動の確認、認識を深める事の出来た例会だと思えました。





豊橋ゴールデンロータリークラブ25周年

豊橋ゴールデンロータリークラブ 会長 高畑 皓一

当クラブは25年前、豊橋ロータリークラブをスポンサークラブとし、「金曜日に集う若々しく楽しい仲間達」として、45名のチャーターメンバーで、豊橋4番目のクラブとして誕生致しました。以来、今日に至るまで親クラブと先輩クラブを鑑とし、歴代会長を始めとして、会員の友愛と協力の基にロータリーの親睦と奉仕活動を実践して参ることができました。これもひとえに地域社会の皆様、親クラブであります豊橋クラブ、そして先輩クラブと先輩ロータリアンの皆様のご指導のおかげであり、感謝の念に堪えません。



我がクラブの志

創始の心として

1. お互いがお互いを認めあう仲間の集い！

ロータリーの基本理念として

2. ロータリーで心を磨き、奉仕を志す仲間の集い！

ロータリーの特有理念として

3. 職業奉仕を学ぶ良き職業人の集い！

この25年間に、チャーターナイトを始めとし、東三河青少年環境サミットの開催、高校生ボランティア・ハート・ネットワークの結成、東三河分区分区 I.M. のホスト、地区 RYLA セミナーのホスト、そして地区協議会のホスト等を務めさせて頂き、これらの事業、活動を通じクラブの充実と発展を求めて参りました。今後もロータリーの心を大切にして奉仕活動に実践して参る所存です。

今回の25周年を機に、ロン D. バートン RI 会長から戴いたメッセージを胸に、式典のテーマ「温故知新」、即ち、ロータリーの歴史とロータリーの心を次代のロータリアンと地域社会へ発信すること。そして、「我がクラブの志」を基軸にして、2,280ある日本のロータリークラブの一クラブとして、この地域社会で認めて頂けるよう活動し、次なる30年、50年へと繋がるよう前進して参りたいと思います。

「瀬戸北 RC 創立35周年記念式典」報告

瀬戸北ロータリークラブ 会長 青山 弘彦

さる11月2日に「グレーセル」において、瀬戸市長様、瀬戸商工会議所会頭様、丹羽司一東尾張分区分区ガバナー補佐はじめ、近隣の関係友好団体、東尾張分区分区 11RC の会長・幹事様、また遠く長野県あづみ野 RC、石川県七尾みなと RC よりも多数の方々にご参集して頂き、無事記念式典を恙無く終えることができました。改めて感謝と御礼申し上げます。



ハンドベルの演奏が流れる中で皆様をお迎えし、厳粛な開宴から始まりました。また、来賓の方々から温かい心のこもった御祝辞やら多くの祝電を頂戴し、賑やかな中にも和気あいあいの有意義なひと時を過ごすことができました。

瀬戸北 RC は瀬戸 RC をスポンサークラブとして、1978年（昭和53）にチャーターメンバー28名、平均年齢48歳の若々しいクラブとして発足いたしました。爾来35年、近隣のロータリークラブ・歴代ガバナー・地域の友好団体の皆様のお蔭をもちまして発展してまいりました。勿論、その間の歴代会長・役員・会員一同協力の賜物と改めて、感謝いたします。



10月末日の現会員数70名（女性会員7名）、平均年齢64歳。最近若い新入会員も増え、会員同士のみならず、家族・地域の皆様との親睦交流も活発で、ロータリー財団・米山奨学金を通じて、世界平和のために奉仕を心がけて参っております。

この創立35周年をバネに次の40周年、50周年に向って意欲をもってさらに発展すべく、会員一同心新たにしております。今後とも、一層のご鞭撻をお願い申し上げます。



WFF 報告 ①



ポリオ撲滅の活動としてR・Iの補助金を得ました

WFF 実行委員会 委員長 福田 哲三

去る11月2日から4日までの3日間に渡りまして、名古屋市栄・久屋大通公園（錦通り～名古屋テレビ塔）にて「ワールド・フード+ふれ愛フェスタ」を開催しました。日本では初の一般市民を巻き込んだ大規模な fundraising（活動資金集め）のイベントです。当地区83クラブの皆さんの温かいご協力を得まして無事に大盛況の中で終えることができました。好天にも恵まれ、3日間で5万人を超える来場者で賑わい、「ロータリーのブランド認知度の向上」ならびに「ロータリーの公共イメージの向上」という目的に大きく貢献できたと思います。実行委員会を代表しまして心から厚く御礼申し上げます。



▲オープニング
中国、ブラジル、ペルーの各領事のご参加
を得て開幕

昨年7月に名古屋和合RCの国際奉仕副委員長を拝命した時に、次年度の委員長としてのプロジェクトに思いを馳せました。私はかつてカナダ・トロント市内にあるエトビコRCに所属していました（1989年入会）。エトビコRCでは1985年から「ロブスターフェスタ」という地元のコミュニセンターを借りた fundraising の行事を開催し、活動資金捻出の一つにしていました。（この「ロブスターフェスタ」は今も「リブフェスタ」として続いています。）他にもバザーやパーティ等いろいろな形で活動資金を集めて、青少年の麻薬撲滅運動や救急病院の施設充実、中南米の貧困者救済などさまざまな社会ニーズに応えるための活動を非常に活発に行っていました。当時の年会費は約3万円。現在でもわずか約5万円です。私のクラブは設立80年ですが、設立100年を誇るカナダで一番古くて一番格式の高いトロントRCでも現在の年会費は約10万円です。活動資金は①各会員の寄付と② fundraising による資金が中心で、「未来の夢計画」発足後はR財団からの補助金がかこれに加わりました。

昨年7月初めにトロントを訪れ、エトビコRCの「リブフェスタ」に久しぶりに参加しました。28年続くこのイベントは今や4日間で20万人が訪れ、2500万円ものお金を集めるカナダを代表する一大イベントに成長しています。エトビコRCの仲間の励ましを受け、日本でも同じようなことにチャレンジしようと決心しました。

帰国後、8月に計画の大枠を決めました。どうせやるなら名古屋のど真ん中でやろうと思い、9月に久屋大通公園の利用のために名古屋市中土木事務所に相談しました。運よく予定していた11月3日の「文化の日」前後が空いていましたが、1年前からの申請には名古屋市の「後援」がないとダメとの返事。それではと名古屋市に交渉するも、今度は「過去ロータリークラブの行事に名古屋市が後援したことがない」とのつれない返事。いろいろな部署をたらい回しの後によりやく後援許可を得て期限ぎりぎりで場所の確保ができました。



WFF 報告 ②

12月には名古屋和合RCの理事会でイベント開催の承認を得たのち、今年度の国際奉仕委員会のメンバーたちとイベントに賑わいを呼ぶためにOS☆Uという地元アイドルグループを「国際交流サポーター」として任命しました。(中日スポーツ記事の写真添付。)

翌1月には田中DGE(当時)のご許可を得て「ロータリー公共イメージ補助金(Public Image Grant = PI補助金)」の申請準備を始めました。RI本部へ直接申請するこの補助金は3月4日受付が締め切りで、2月中にはエバンストンの本部に届けておかななくてはなりません。RIのPI補助金ガイドラインに沿うためにRIのライブラリーからデータをダウンロードし、そしてそこにオリジナルの「公共イメージ向上」アイデアを重ねて、イベント会場での看板・パネルのデザイン、配置を決めました。今回のイベントでのパネル・看板すべては2月の補助金申請ですですべて決めていたものです。多くの写真パネルを会場内に点在させることや、ビル・ゲイツ氏の「あと少し」の巨大看板を入口横に置くこと、来場者の参加によるポリオ撲滅「あと少し」のポーズ写真を大きなボードに掲示することもこの申請書に盛り込んであります。このPI補助金は最高2万ドルで、発表予定は7月1日。しかし発表前の6月のRI理事会で突然PI補助金の50%カットが決定され、期待は大きくしぼんでしまいました。同時に補助金審査自体も紛糾し、結局7月26日まで発表が延びてしまいました。ところが発表では私の申請は予想外の2万ドルの満額回答、まさに驚きの結果でした。しかし、これもRI本部が日本のロータリーのイメージ向上に大きく期待していることの表れであると感じ、ますますこのイベントの持つ意味を重く受け止めました。

3月からはOS☆Uとのコラボで大会イメージソングを作り始め、9月に完成し、イベント会場でCDを発売しました。18か国の言語と手話を交えて相互理解と友情を謳う曲で、会場では300枚ほどのCDが売れ、コストを回収することもできました。CDの収益金はイベントでも協力してくれた特定NPO法人「名古屋ろう国際センター」への支援に使う予定です。

19 4版 2012年(平成24年)12月29日(土曜日)

OS☆U世界デビュー

国際交流サポーターに任命

アイドルグループOS☆Uが28日、来年11月2～4日の3日間、名古屋市中区のセントラルパークで開かれる「ワールドフードフェア」の国際交流サポーターに任命され、公式テーマ曲を歌うと発表された。名古屋市の大須商店街でキャプテンの清里千穂(19)が任命状を受け取った一写真。

フェアは、世界30か国以上のグルメが楽しめるイベント。収益はカンボジアの浄水事業に使われる。公式テーマ曲は、英語やフランス語など世界各国の言語の「ありがとう」「こんにちは」といった言葉で構成された歌詞になる。タイトルは未定。当面はライブなどで披露され、曲が完成する1月末以降にCD発売も予定されている。

主催の名古屋和合ロータリークラブ担当者から任命状を受け取った清里は「OS☆Uもついに『世界デビュー』です。大須の街は国際色豊かなので、私たちOS☆Uがフェアを盛り上げていきたい」と意気込んだ。

中日スポーツ 2012年12月29日 記事



▲手話を交えたOS☆Uステージ

4月には名城小学校とカンボジアの小学生との作文・絵の交換を始めました。イベントまでの半年間でそれぞれ2回ずつ作文・絵を交換しました。10月には名城小学校の6年生に授業も行い、生徒たちの熱意でイベント会場ではカンボジアの子供たちへの募金活動を行うことになりました。イベント後の11月8日に当クラブの加藤一郎さんと中部経済新聞の伊藤さん立会いの下、学校内で先生、生徒一緒に募金箱のオープン式を行った時の子供たちの歓声が嬉しく響きました。生徒たちの手作りの募金箱2個が集めたお金は17万円余りにもなりました。このお金はカンボジアの子供たちのペン、ノート、教材代に使われます。(写真-募金集計風景、手作りの募金箱)



WFF 報告 ③



▲ポリオ「あと少し」ガバナー一枚

また、4月下旬には名古屋和合RCの坂倉さんと共にカンボジアを訪れ、今回の国際奉仕プロジェクトである簡易水道施設の建設地を視察しました。その時にあらためて現地の水の問題を痛感しました。この時の様子は後日6月3日付の中日新聞夕刊の1面トップで大きく取り上げられた通りです。(写真—中日新聞6月3日付)

その間、2月から3月にかけて出店者探しを始めました。万博以来の国際色を求めてまずは中部地区で探したのですが、なかなか見つかりません。結局、60か国近くの大使館にレターを送り、出店候補者を紹介いただきました。しかし、多くの方が東京在住で、会場が名古屋ということだけで辞退されるケースが相次ぎました。また今回が第1回ということで実績がないことも断られる理由の一つでした。国のバランスを考えながら粘り強く出店者を探す日々が結局8月まで続きました。

7月に入り、田中DG年度が始まりました。7月17日の酒宴で田中DGから「地区で応援しよう」との言葉をいただき、早速翌日の「第1回地区戦略会議」に招かれ、ガバナー補佐、地区副幹事他の皆さんに「ワールド・フード+ふれ愛フェスタ」について説明しました。実はそれまでは名古屋和合RC単体でのプロジェクトだったのですが、ここから大きく舵がきられ地区としてのプロジェクトに変わっていきました。続けざまに第2回地区戦略会議を開催していただき、具体的に地区プロジェクトとして動き出します。この時の田中DG、榊原地区幹事、原田地区副幹事はもちろん、丹羽ガバナー補佐、川原ガバナー補佐はじめ地区役員の皆さんのご協力が大きな励ましとなりました。

8月から名古屋和合RC+地区合同の実行委員会を発足し、合計4度の合同委員会を行いました。田中DGを大会名誉会長、鷺塚名古屋和合RC会長を大会会長にお願いし、名古屋和合RCからは服部幹事、片桐副会長、小栗会計、亀井副幹事、林クラブ奉仕委員長、山田親睦委員長、亀谷会場運営委員長、坂倉国際奉仕副委員長に委員をお願いし、地区からは榊原地区幹事、丹羽ガバナー補佐、原田地区副幹事のほか尾本店





WFF 報告 ④

報委員長、秋田青少年奉仕委員長、川村IAC委員長、寺本RAC委員長、岡田青少年交換委員長、伊藤米山奨学委員長、鈴木R財団委員長、岩崎ポリオプラス委員長の皆さんに委員をお願いしました。委員会の皆さんには2,000円の協賛チケットの販売計画から当日会場でのボランティアまでさまざまな場面で大変お世話になりました。特にインターアクト、ローターアクトの諸君の奮闘のおかげで美しい会場でさわやかな印象を残せたことはロータリーのイメージ向上に大きく貢献したと思います。そして最大の功労者は我が名古屋和合RCのメンバーたちです。会場でも黙々と汚れものの清掃や荷物運びなど裏方として奔走しさまざまな場面でイベントを支えてくれました。感謝の一言です。

10月までは台風が異常に発生したものの、11月2日朝は新しいロータリーの幕開けにふさわしい好天に恵まれました。それから3日間、本当に驚くほどの大盛況で、出店者・来場者の皆さんが口々に「楽しかった」「美味しかった」「来年もまた来たい」と喜んでくれました。連日2~3人の迷子も現れるほどで、一部からは「名古屋まつりに匹敵する人出だった」との声が出るほどでした。約20カ国の料理店と約25カ国の物品販売店の皆さんが手を抜かずにこのイベントの趣旨を尊重して協力してくれたほか、名古屋市消防音楽隊、名フィルの金管5重奏はじめ、いろいろな国のエンターテイナーにも集まっていたいただき、ロータリーらしい文化的、国際的な雰囲気由来場者をもてなすことができました。

しかし、これはただの一步です。冒頭に触れましたように他国のロータリアンたちのように活発な奉仕活動(=社会へのサービス)を実践することこそがロータリーのブランド認知の向上であり、イメージの向上につながります。日頃からいろいろな社会サービス活動を行い、そしてその活動を今回のイベントのような機会に一般の皆さんに紹介して、ロータリーの組織・活動・理念を理解してもらい、将来の会員増強につなげるという好循環を生みたいと思います。

今回の収益金は約200万円です。第1回ということで出店料を安く設定せざるをえなかったり、2,000円チケットの販売期間も不十分だったりしたものの、何とか黒字を確保できました。カンボジアの簡易水道建設資金の一部に充てさせていただきたいと思っています。完成は3月末予定ですので、有志の皆さんと共に4月には現地を訪れて成果を確認し、次回のイベントで一般の方にも報告するつもりです。すでに来年11月1日~3日の久屋大通公園(錦通り~テレビ塔)は予約済みです。今回の盛況ぶりのおかげで来年は出店料も上げることができます。ぜひ来年も当地区のロータリアンの力で再び楽しいイベントを開催したいと思います。

最後になりましたが、いろいろと多大なご負担をおかけした名古屋和合RCの実行委員会の皆さんおよび各会員の皆さん、地区を代表して実行委員会にご参加いただいた皆さん、また、当地区83クラブの会員の皆さんにあらためて御礼申し上げます。本当に多大なるご協力ご支援ありがとうございました。



▲約20カ国飲食店皆さん大繁盛

東北被災地視察

東日本大震災プロジェクト委員会 副委員長 吉原 孝彦



10月31日、11月1日に田中ガバナー、榊原地区幹事と委員会メンバー総勢6名で東北震災視察に行ってきました。朝から天気の良い中、プロペラ機で富士山を眺めながら仙台空港に着き、仙台国際ホテルに直行しました。

ホテルでは2520地区松良ガバナーの在籍する仙台南ロータリークラブの例会に出席し、ガバナーと歓談すると共にバナー交換をしました。例会後には笹氣復興支援特別委員長（PDG）、菊池地区代表幹事、常盤2011-12復興支援特別委員会副委員長と会議を行い、震災直後の苦労とかロータリーの在り方を伺い、義援金口座の管理とか、支援要請・受付の窓口の一本化及び責任の所在とか、東南海地震を控える私たちにとって大変参考になる話をいただきました。始め前述の3人の方たちと国分町の居酒屋で多めに懇親を深めました。会議では聞けない情報をここでもいただき、素晴らしい夜となりました。

11月1日は早朝より仙台を出発し、解体の決まった南三陸町防災庁舎を見学し、南三陸さんさん商店街（復興商店街）で復興支援のため？に買い物をし、その後本日のもう一つの目的である女川町での炊出し（うどん作り）に向かいました。ガバナーも前掛けをして初めての玉子とじうどんに挑戦しました。当然私たちの昼食も玉子とじうどんでした。・・・・

女川町では町長と面談をし、今後の見通し、対応等実のある話をしました。その後は塩釜、閑上地区等被災地を視察しながら仙台空港を目指しました。途中、あちらこちらにある盛土計画高さに驚きながら少しでも早い復興を願い帰路に着きました。震災後の復興はまだまだ進んでいませんが、それでも被災地のみなさんは笑顔で接してくれて私たちは逆に勇気づけられた気がしました。

何はともあれ、田中ガバナー、榊原地区幹事には忙しい日程の中、強行軍の視察に参加していただき誠に

ご苦労様でした。

ご苦労様でした。





名古屋アイリスロータリークラブ チャーターナイト報告

平成 25 年 10 月 30 日開催

名古屋アイリス RC 会長 八神 基

田中作次前年度 RI 会長が、その任期末ぎりぎり、日本のロータリークラブの創立認証状にサインをされるという記念すべきロータリークラブが名古屋アイリスロータリークラブです。RI から認証を受けた日付は 2013 年 6 月 18 日でした。RI 加盟認証状伝達式は今年度に入った 7 月 31 日に、例会場である ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋にて通常の例会時間内で執り行いました。そこで、チャーターナイトは 3 ヶ月後の 10 月 30 日とし、過日開催いたしました。

当日は、特別出席者、地区役員、東名古屋分区内各クラブとスポンサークラブの名古屋北 RC に加えて名古屋栄 RC(会長輩出 RC)からのご来賓 112 名にアイリス RC 会員とで、総勢 141 名で開催できました。会場はアイリス RC の例会場、金山のホテルグランコート名古屋でした。

午後 6 時、アイリス RC の荒山幹事の司会により始まりました。会長からの点鐘を受け、国歌「君が代」それに続いて「奉仕の理想」を岩崎会員の手馴れたタクトの下で斉唱しました。安井副会長からの開会の辞の発言に続き、会長の八神から本日の特別出席者など 22 名さまをご紹介いたし、ご臨席の皆さまからの拍手で迎えられました。その後、会長から本日まで参加への歓迎の挨拶をいたしました。その中でこの新しいアイリス RC の設立の思いと、クラブの性格、さらに会員が進むべき道に触れた話をいたしました。

アイリス RC へのお祝辞は、田中正規ガバナーからロータリーの歴史・ロータリアンのあるべき姿を示され、参加者一同厳粛な心持で聞き入りました。続いて豊島徳三パストガバナーからは、ご本人が前年度の地区拡大委員会委員長でアイリス RC の名誉会員というお立場から、アイリス会員への戒めのお言葉をユーモアに包んで

お話いただきました。乾杯は盛田和昭パストガバナーから頂戴いたしました。ロータリアンたる者、ビジネスファースト・シンプルイズベストであれとのロータリー精神を謳われました。

乾杯の後、今夜の食事は洋食のフルコースです。食事をゆっくりとというよりも、各テーブルをあちらへこちらへとロータリアンがうねるように動かれて、あちらでもこちらでも楽しそうにお話に花が咲き、宴会場全体に“密度と密着”がうず巻き、恰も大きな客船のダイニングレストランに居るような一体感を感じました。今夜のアトラクションに招いた“RH.Trio”のジャズ演奏を途中にはさみ、午後 8 時の閉会 10 分前、参加者一同で大きな輪を作って、恒例のロータリーソング「手に手つないで」を声高らかに歌いました。繋ぎ合った左右の手を前後に大きく振りながら、皆さまの顔に浮かぶ笑みを見て、本日のチャーターナイトにお招きしてよかったなどの実感が湧いてきました。最後に、会長八神より「本日まで参加いただいた皆さま方への感謝の心を、点鐘の音に乗せて閉会といたします」との締めでチャーターナイトはお開きとなり、アイリス RC の会員でご参加いただきましたロータリアンの皆さまをお見送りいたしました。

今回のチャーターナイトの事前準備にはアイリス会員はもとより、名古屋北 RC の水野吉紹さま(10 - 11 年度地区幹事・アイリス RC 名誉会員)と事務局の望月さんの手堅い差配をいただいたことにより、円滑に進めることができました。

もちろんで参加いただいたガバナー・パストガバナー始め皆さまの“ロータリーの友情”のお陰をもちまして、「気持ちのいいチャーターナイトだったね」とのお言葉が頂戴できたものと存じます。ありがとうございました。感謝の気持ち一杯で筆を擱きます。





文庫通信

314号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 3 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

「地区大会講演」より

- ◎ 「ロータリーにおける不易流行とは（パネルディスカッション）」
 沢島武徳（コーディネーター） 2013 10p（D.2630 地区大会記録誌）
- ◎ 「それこそロータリー」 関場慶博〔2013〕 14p（D.2530 地区大会記念誌）
- ◎ 「新世代に伝えるべきこと（トークセッション）」
 新浪剛史他 2013 5p（D.2720 地区大会記録）
- ◎ 「新世代の育成に情熱を！！」 岡村泰岳 2013 4p（D.2740 地区大会記録）
- ◎ 「善き仲間と共に」 中村靖治 2013 6p（D.2720 地区大会記録）
- ◎ 「これからのロータリー～新世代育成の現状と展望（シンポジウム）」
 茂木正光（コーディネーター） 2013 5p（D.2580 地区大会の記録）
- ◎ 「職業奉仕の理念と実践」 黒田正宏〔2013〕 3p（D.2730 地区大会記録誌）
- ◎ 「職業奉仕の基本理念」 深川純一〔2013〕 4p（D.2730 地区大会記録誌）
- ◎ 「シェルドンから学ぶ」 田中毅〔2013〕 3p（D.2730 地区大会記録誌）
- ◎ 「時代を先駆けたシェルドン職業奉仕の実践」
 小船井修一〔2013〕 4p（D.2730 地区大会記録誌）

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒 105-0011 東京都港区芝公園 2 丁目 6 番 15 号 黒龍芝公園ビル 3 階
 TEL 03-3433-6456 FAX 03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>
 開館=午前 10 時～午後 5 時 休館=土・日・祝祭日

ロータリーのブランド強化への行動

地区総務委員会 委員長 渡辺 均

ロータリーのブランド強化について本年度より、総務委員会の経験豊富な委員の皆様から順にガバナー月信にて、各月毎に発表頂いていますが、早いもので順調に上半期を終える事になり委員会の皆様に感謝申し上げます。

R I 戦略計画の優先項目の重要事項の一つに「ロータリーの公共イメージとブランド認知を向上させる」があります。

ロータリーとは何であり、何をしている団体かを伝え、活動と目標を多くの人に伝える方法を改善する事があります。

ガバナー月信の10月号に当委員会の大ベテランの八神基委員が発表されていますが、大きな意味ではロータリアンの増強にも繋がる地域への行動を主体とした奉仕を推進させる事も大きな鍵になるのではないのでしょうか。

11月2日～4日に和合RCで、いち早くご理解を賜り「ワールド・フード+ふれ愛フェスタ」を名古屋市内の中心部で主催され見事に成功を収められました。ロータリーの公共イメージUPを図って下さいました事、ロータリアンとして心より感謝申し上げます。私のホームクラブからの参加者からもよくやって頂いていると大変好評でした。公共イメージ補助金（PI補助金）事業で申込み多数の中から選ばれた意義の有る開催でありました。八神委員も述べておられましたが、やはり奉仕活動のあり方がI serve から We serve への流れへと段々大きくなり公共の場所で多くの市民がロータリーの活動に目を向けて頂ける様になり、それがロータリーの組織や活動に少しずつご理解を賜り、ロータリーの認知度の向上へと繋がると確信致します。それが重なって参りますとブランド強化へと進展すると存じます。私のホームクラブでも多年に亘り、毎年地域内を流れる河川の清掃事業（地域住民を巻き込んだ手法）を実施していますが、今回見事に成功を収められました和合RCさんの例を参考に、2760地区内の人口密度の高い都市エリアから順に、各クラブ、或いは各分区毎にて大勢の市民を巻き込む手法のチャリティイベント等を開催し、ロータリーをPRし公共イメージと認知度の向上を図れば、目的とする「ロータリーのブランド強化」に向けて大きく進展するのでは、と考えます。「ロータリーのブランド強化」の為に皆様からのご指導とご協力を心よりお願い申し上げます。

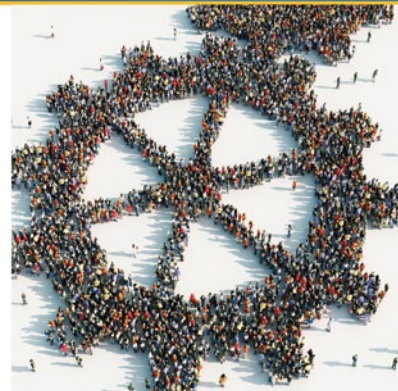
「ブランドの強化」とは

ロータリーとは
何であり
何をしている
団体かを伝え
活動と目標を
多くの人に
伝える方法を
改善すること



ロータリーのブランド強化

- ロータリーのルーツを伝える
- ロータリーのユニークさを伝える
- ロータリーのメッセージを伝える
- ロータリアンやクラブの意欲を高める





広報委員会の

よもやま話

No.17

[第2760地区広報委員会]

委員長:尾本 和弘(名古屋東南) 副委員長:佐久間 武美(雑誌)(豊橋北) 池森 由幸(Web)(名古屋千種) 田中 粹人(管理)(豊川)
 委員:岡田 邦義(岡崎) 堀尾 明史(尾張中央) 堀田 力男(津島) 松崎 美都子(名古屋守山) 城野 八代江(名古屋名駅)
 志水 ひろみ(春日井) 坂野 弘(岡崎東) 糸井 学(名古屋みなと) 杉浦 令淑(名古屋大須) 平野 好道(名古屋瑞穂)

会員の皆さん、地区の田中正規ガバナーホームページを閲覧していますか？

この地区ホームページは 2004-10 年度大島宏彦ガバナーより公開が始まりました。以後 2008-09 年度片山主水ガバナーまで毎年ガバナーにより 1 年毎にホームページを新しく作り直していました。地区 IT 委員会の指導により 2009-10 年度大澤輝秀ガバナーホームページをベースに以後のガバナーが修正をしながら引きつがれ今日に至っています。

では ホームページ TOP ページの左側のサブメニューをクリックしてください、すると次のページに移行をします。「ガバナー挨拶」をクリックすると、田中正規ガバナー挨拶文と今年度の RI 会長ロン D. バートン氏との握手しているご夫婦の写真が出てきます。挨拶文と 2013-2014 年度 RI テーマを「ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES」と書かれ、日本語訳は「ロータリーを实践し みんな豊かな人生を」とあります。同様に毎月発行されるガバナー月信が閲覧できます。お気付きと思いますが幾つかのサブメニューが並んでいます。「広報・雑誌委員会」のサブメニューをクリックすると広報委員会の作成したページに移動します。一度ご覧になってください。

83 クラブ・会員コラムなどの情報が記載をされています。「ロータリーとは」「地区内クラブ」「活動報告」「FaceBook」「広報ビデオ」「マスコミ掲載コラム」のサブメニューがあり、83 クラブから寄せられた奉仕活動・イベント・例会情報が記載されています。

「ガバナーの歩み」は、当地区の資料が閲覧出来ます。2 年前に IT 委員会が取りまとめました。ここ 1 年余り更新が出来ていませんでしたが新しく「2760 文庫」としてリニューアルをしました。この「2760 文庫」は 1949 年の 60 地区時代から 2760 地区の月信が閲覧できます。「歴代ガバナー」「地区月信」「地区資料」「ロータリー著書」の構成で種別されています。過去の月信から歴代のガバナー方針、RI テーマ、83 クラブの発会式・チャーターナイト、IM、地区大会のホストクラブなどの資料閲覧ができ、周年史制作に参考となる資料が多数保管されています。リニューアルされた「2760 文庫」を一度見てください。今後、数年をかけて資料収集をして特に残さなければいけない地区委員会資料など集め公開可能な資料から順次公開をして行きます。83 クラブ・会員の皆様、現在計画の奉仕活動情報、PR 情報を広報委員会にご連絡をしてください。最後に「2760 文庫」掲載をする過去のロータリーに関する資料を集めていますので広報委員会までご連絡をしてください。



[田中正規ガバナーホームページ]



[広報委員会・TOP ページ]



[2760 文庫・TOP ページ]



吉良上野介義央 — 有能な幕府高官で血の通った名君だった

■芝居で作られた悪人像 12月14日討入り

「忠臣蔵」芝居の中で吉良上野介は、実に無情な、強欲非道の人物として登場する。実在の吉良義央公は決してその様な悪人ではなく、極めて有能な幕府高官であり、温かい血の通う人間、豊かな人間性の感じられる人であるのに、なぜそのようになったのか。

これは事件後、幕府が下した浅野家に対する厳しい処断—内匠頭の即日切腹と浅野家断絶。吉良邸に討ち入った浪士の処断(切腹)等—が庶民の浅野同情論を呼んだ。その後間もなく、浅野を“善”、吉良を“悪”とする芝居が登場して評判となり、やがて「仮名手本忠臣蔵」が大ヒットした結果、吉良の性悪説が定着した。これが次第にエスカレートし、高慢で底意地が悪く、好色・貪欲で品性の卑しい吉良悪人像が固まったのである。

こうした悪人・仇役の登場が、勧善懲悪の芝居では辛い「隠し味」の妙味を発揮し、人気を支えたといえる。したがって忠臣蔵の続く限り、極悪人吉良上野介は、必要悪として生きつづけるに違いない。誠にお気の毒といわざるを得ない。



菩提寺・華蔵寺の御影堂に安置されている吉良上野介義央公の木像

■高家筆頭として活躍 公卿の礼法の師範

武によって国を治める戦国が終わり、文によって国を治める平和な世をむかえて、徳川幕府が最も重視したのが対朝廷外交と、江戸営中における儀式・礼法の確立であった。そしてこの役に専従する役として、新たに高家の制を設けると、先ず大澤基宿を、次いで吉良義弥を登用した。

その職は城中における諸儀式を指導し、かつ将軍に代って朝廷や日光、伊勢神宮へ使するなど、極めて重い職である。はじめ三家であったものが次第に増え、五代綱吉の代には二十六家になっている。そして吉良氏は高家筆頭となり、高家衆を指導する役(肝煎り)も務めた。義弥・義冬・義央ともに朝廷の事情に明るく、諸大名ばかりでなく公卿や門跡寺院と、幕府・将軍の間の連絡調整を律儀に行った事を示す、文書(手紙類)が近年多数発見されるようになった。

ことに義冬は大名衆を指導する必要から、改めて「吉良流礼法」を整備確立し、その吉良流礼法の秘伝書が各地に伝存している。

最も多く残されているのが広島藩浅野家(赤穂浅野家本家)、次いで尾張藩、加納城下等にも伝存、またはかつて伝存したことが知られ、その宗家として、高家吉良氏(前期東条吉良氏後裔)が幕末まで続いている。

■領民に愛された吉良氏 赤馬に乗って領地回り

鎌倉から元禄の絶家にいたるまで、吉良氏はこの地吉良庄の領主として五百年間、一貫して治めた。これは日本の歴史上他に例を見ない所で、歴代の吉良氏が如何に領民との調和に心掛けて来たか、その結果のあらわれであろう。

検地で露見した地主の伸び地を吉良氏は一部地主に返していた。(花岳寺、糟谷家記録)このことが元禄事件後、吉良氏に代わった新しい領主津田諏訪氏の代になってわかり、吉良氏代々の温情を、旧領民は改めて知ったのである。



会員数及び出席報告(平成25年10月末)

	クラブ名	会員数			当月 女性	入会		退会		例 会 数	10月 出席率
		2013年 7月1日	2013年 7/1女性	2013年 10月末日		10月	累計	10月	累計		
南尾張分区	半田	61	3	64	4	0	4	0	1	4	100.00%
	常滑	40	0	41	0	0	1	0	0	4	96.03%
	東海	47	1	52	1	0	5	0	0	4	97.60%
	東知多	20	1	20	1	0	0	0	0	5	82.51%
	半田南	37	1	37	1	0	0	0	0	4	96.53%
	知多	28	2	28	3	0	1	0	1	3	87.18%
	大府	18	1	18	1	0	0	0	0	4	85.83%
	7RC	251	9	260	11	0	11	0	2		92.24%
	西尾張分区	一宮	86	1	92	1	0	6	0	0	5
津島		67	4	67	4	0	1	1	1	4	97.02%
尾西		21	1	21	1	0	0	0	0	3	93.65%
一宮北		40	2	40	2	0	0	0	0	4	89.33%
稲沢		56	0	56	0	0	0	0	0	5	90.44%
あま		79	2	80	2	0	1	0	0	4	100.00%
名古屋清須		27	0	29	1	0	3	0	1	4	93.38%
尾張中央		33	0	33	0	0	0	0	0	3	92.18%
一宮中央		42	7	44	7	0	2	0	0	5	95.45%
9RC	451	17	462	18	0	13	1	2		94.30%	
東尾張分区	瀬戸	62	5	62	5	0	0	0	0	4	96.62%
	犬山	59	1	60	1	0	1	0	0	5	100.00%
	江南	48	1	48	1	0	0	0	0	5	94.29%
	小牧	25	1	29	1	1	4	0	0	4	87.06%
	春日井	51	2	54	2	0	4	0	1	4	97.69%
	尾張旭	25	1	27	1	0	2	0	0	4	97.22%
	名古屋空港	53	1	56	1	2	3	0	0	3	94.93%
	瀬戸北	70	8	70	8	0	0	0	0	4	100.00%
	岩倉	16	1	16	1	0	0	0	0	4	92.19%
	名古屋城北	31	4	33	4	0	2	0	0	4	98.25%
	愛知長久手	20	5	21	5	0	1	0	0	4	92.86%
11RC	460	30	476	30	3	17	0	1		95.56%	
西名古屋分区	名古屋	185	0	191	0	0	7	0	1	5	89.07%
	名古屋西	92	0	97	0	1	5	0	0	4	90.12%
	名古屋南	117	0	119	0	1	2	0	0	5	94.90%
	名古屋みなと	68	0	69	0	0	1	0	0	4	100.00%
	名古屋東南	81	7	86	7	0	5	0	0	5	87.40%
	名古屋中	133	0	134	0	0	3	0	2	3	96.89%
	名古屋瑞穂	64	0	63	0	0	1	1	2	5	98.10%
	名古屋大須	62	7	64	7	0	2	0	0	5	88.13%
	名古屋栄	78	0	84	0	0	6	0	0	3	91.81%
	名古屋名南	55	7	56	7	0	1	0	0	4	88.44%
	名古屋名駅	80	6	85	7	0	7	0	2	4	98.48%
	名古屋丸の内	41	4	44	6	1	3	0	0	5	94.82%
	中部名古屋みらい	24	7	24	7	0	0	0	0	4	56.25%
	13RC	1,080	38	1,116	41	3	43	1	7		90.34%

	クラブ名	会員数			当月 女性	入会		退会		例 会 数	10月 出席率	
		2013年 7月1日	2013年 7/1女性	2013年 10月末日		10月	累計	10月	累計			
東名古屋分区	名古屋北	91	0	93	0	0	2	0	0	4	95.60%	
	名古屋東	83	0	86	0	0	3	0	0	3	94.41%	
	名古屋守山	49	2	49	2	0	0	0	0	5	78.05%	
	名古屋和合	103	0	104	0	0	1	0	0	4	85.67%	
	名古屋名東	61	8	63	8	1	2	0	0	4	96.30%	
	名古屋名北	37	4	37	4	0	0	0	0	5	98.75%	
	名古屋千種	36	2	40	3	0	4	0	0	5	98.12%	
	名古屋昭和	51	1	52	1	0	3	2	2	3	94.99%	
	名古屋錦	33	10	32	10	0	0	1	1	4	82.52%	
	名古屋東山	33	4	33	4	0	0	0	0	5	94.38%	
	名古屋葵	20	0	20	0	0	1	0	1	4	62.50%	
	名古屋アリス	33	12	34	13	1	1	0	0	4	79.90%	
	12RC	630	43	643	45	2	17	3	4		88.43%	
	東三河分区	豊橋	118	3	118	3	0	1	1	1	5	90.89%
		蒲郡	57	0	60	0	0	3	0	0	4	90.31%
豊橋北		77	4	79	4	0	2	0	0	4	97.62%	
豊川		71	1	72	1	0	1	0	0	5	92.76%	
田原		45	1	46	1	0	2	0	1	5	97.71%	
豊橋南		58	0	56	0	0	0	0	2	3	95.12%	
新城		44	1	44	1	0	0	0	0	3	90.28%	
渥美		32	0	33	0	0	1	0	0	5	85.52%	
奥三河		15	3	15	3	0	0	0	0	4	91.07%	
豊川宝飯		57	3	56	3	0	0	0	1	4	94.94%	
豊橋ゴールデン		63	1	66	2	0	3	0	0	4	97.55%	
田原パンフィック		49	2	50	2	0	1	0	0	5	86.88%	
豊橋東		43	0	42	0	0	0	0	1	5	98.54%	
13RC		729	19	737	20	0	14	1	6		93.01%	
西三河中分区		岡崎	81	3	85	3	2	4	0	0	5	100.00%
	豊田	85	0	88	0	0	3	0	0	4	98.51%	
	岡崎南	95	2	96	2	0	2	0	1	5	100.00%	
	豊田西	96	1	97	1	1	2	0	1	3	97.25%	
	岡崎東	60	0	61	0	0	1	0	0	4	97.74%	
	豊田東	73	0	76	0	0	3	0	0	4	97.10%	
	岡崎城南	72	0	73	0	0	1	0	0	5	97.54%	
	岡崎三好	21	0	21	0	0	0	0	0	3	87.00%	
	豊田中	42	6	43	6	0	1	0	0	4	100.00%	
	9RC	625	12	640	12	3	17	0	2		97.24%	
西三河分区	刈谷	95	4	97	4	0	3	0	1	3	100.00%	
	安城	58	4	59	4	0	1	0	0	4	87.37%	
	西尾	75	2	75	2	0	0	0	0	5	98.37%	
	碧南	63	3	66	3	0	3	0	0	5	81.08%	
	西尾一色	29	0	28	0	0	0	0	1	4	100.00%	
	高浜	34	2	34	2	0	0	0	0	5	100.00%	
	知立	61	0	64	0	0	3	0	0	5	100.00%	
	西尾KIRARA	58	1	58	1	0	0	0	0	4	100.00%	
	三河安城	63	6	64	6	0	1	0	0	4	92.10%	
	9RC	536	22	545	22	0	11	0	2		95.44%	

	クラブ	平均
平均出席率	83	93.32%

地区内クラブ数 83RC	2013年7月1日会員数		増加会員数(累計)	
	4,762名	内女性190名	143名	
	10月末会員数	4,879名	内女性199名	減少会員数(累計)
当月平均出席率	93.32%		117名	差引純増会員数(累計)

10月	入会	退会	純増
	11名	6名	5名